

令和7年
11月11日

No.88

ぎ かい の 広 場

市民と議会のかけはし



CONTENTS

特集「集落支援員と議会」	2
一般質問	4
政治倫理審査会審査結果	8

令和6年度決算	9
議案解説	12
お知らせ・賛否結果一覧	14

特集

集落支援員 と 議会



集落支援員をご存じでしょうか。過疎地域等の集落の維持・活性化のため、地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウを有する人材のことをいいます。

■集落支援員になったきっかけを教えてください。

黛さん：私は元々地域おこし協力隊をやっていました。3年間の期間が終わって、農業振興に引き続き携わりたいと思っていたところ、市の方から集落支援員になりませんか、っていう提案をいただきました。集落支援員は私が安中市では第1号なんです。エリアを秋間地区と決めて活動しています。どんなことが自分にできるかなっていうことも考えながら、市と常にこういうのは活動になりますか、と相談しながら進めています。

■どのような活動をされていますか。

黛さん：梅に関わってくれる方を1人でも増やしたいっていう思いで活動しています。県外から畑を借りたいという方もいて「放置された畑がいいんです。それを再生してみたい。」という人もいます。実際めっちゃくちゃ大変なんですけど。また東京でバリバリ働いていて、まだ40代50代だけど農業に興味

があったり、退職後に農業をやってみたいと思っていたり、自分の今後の生き方をもう1回考えたい、みたいな方もいらっしゃいます。純粹に秋間梅林のファンでいてくださる方もいます。それぞれの経験を活かして梅林を支える仕組みを共に作っていきたいですね。またその方たちに何らかのサポートをしていくのも私の役割だと考えています。

■活動の成果など感じていたら教えてください。

黛さん：自分が剪定した木が前の年よりも収穫がしやすくなっていたり、実のつく量が増えていたりすると、やればやっただけ成果が出るのでやりがいを感じます。剪定にしても私1人で基本コツコツやりますけど、仲間がいると楽しいですね。それと農家の数ごとに剪定の仕方があるんです。誰に教わってもやっぱり全然違うっていうか。それぞれ本当にみんな違って、たぶん皆さん自分の一番ベストな剪定方法を見つけていくんですよ。

地域の人たちに色々教わることって結構ありますね。

■どんな課題を感じていますか。

黛さん：集落支援は、新しい人を入れることももちろんですが、現状維持が結構重要になってきています。農地保全も、私のミッションだと思っています。農地保全も高齢化の問題があって、また来年っていうのがもう効かないエリアだなんて思います。この1年にとにかくやれることは全部やる。もう1年1年が勝負ですね。そこが課題ですけど、でもみなさん明るいですね。一緒に草刈りとかやりますけど私でも疲れているのに次の畑に向かっていて。本当に驚くと同時に尊敬しかありません、経験値ですよ。

■地域とはどのように関わっていくのがよいと思いますか。

黛さん：変えずに変えていくことって重要だなんて思っています。この地区の人たちが本当に変化を望んでいるのか、60年間以上守ってくれた人たちが、変えることに対して本当にいいと思っているのか、っていうのをしっかり確認してからじゃないと、何かここは変えるべきですよ、みたいので全部やっちゃうのもよくないなと思っています。あとは、日常生活の困りごとなども目にするので、様々な勉強会とか、もっと地域に入って状況を把握して、情報がどんどん集約できるようになれば、困ったときはとりあえず黛さんに

言えばいいやってなるといいなと考えています。

■今後の活動についてお聞きします。

黛さん：キッチンカーを買う予定です。惣菜を定期的に仕入れて販売とかしてみたいですね。自分にできることがまだまだあるんじゃないのかなっていうのは、日々の中で、模索しているところが多いです。色々な情報を見るとこれを安中でやったらどうなんだろうとか、秋間地区でできるんじゃないかとか、そういうことはやっぱり考えます。これまでの自分の経験を活かして、提供した場をきっかけに人と人がつながって広がっていく関係をつくっていきたいですね。

■議員や議会に対する印象や期待することなどありましたらお願いします。

黛さん：地域を良くしていきたいなっていうときに、地域の議員さんとか、首長さんとか色々な方たちと連携してやっていくことが地域づくりじゃないのかなって感じています。行政と市民の距離が近い安中のコンパクトさが他の場所にはない魅力だなんてめちゃくちゃ感じるんですよ。ここまで近くで逆にこうやってお話が気軽にできる、自分の話も聞いてもらえる環境はすごいラッキーだなんて思っています。議員さんとコミュニケーションを取る場が今後もあればすごくいいなと思います。

黛 若葉さん

令和3年10月1日から
令和6年9月30日まで
安中市地域おこし協力隊
として活動。

令和6年10月1日から
安中市集落支援員。



こんなことを聞きました /

一般質問

一般質問とは…

市議会議員が市長に対して行う質問です。
内容は提出議案にかかわらず、市政全般に及びます。このため、質問内容は議員により様々です。

皆さんの気になっていた質問、ご自身の生活に影響のある質問はありましたか？

今回の定例会では、7名の議員が14項目について質問をしました。

発言順に質問の要旨を掲載しています。

詳しい質問や答弁の内容は、質問者ごとに掲載している2次元コードからご確認ください。

質問項目の詳細は、以下のコードよりご覧いただけます。



一般質問通告一覧表のページを表示します。

・安中市移住・定住アクションプランについて

・地区防災計画について

1点目は、安中市移住・定住アクションプランについてです。本年2月、地方移住を支援するNPO法人が行った2024年の移住希望地調査で群馬県が初めて1位になりました。また、2023年には、本市は転入超過を経験し、現在も移住定住施策を推進しています。

そのような中、本年3月に「安中市移住・定住アクションプラン」が策定されたので、計画の策定経緯などを質問しました。

また、過日に会派の行政視察で宮崎県都城市にて移住・定住施策を視察したことを含めながら、今後の取り組みなどを質問しました。

2点目は、地区防災計画についてです。7月末に公表された令和7年

版防災白書では、地区防災計画について群馬県内の3市町村が策定済みとされていました。

この制度は、地域の関係者が、平時から防災を意識づける効果的な取り組みです。

本年3月定例会にて他の議員が一般質問しましたが、その後の市内における現状や、策定の課題について質問しました。

また、本市は、防災士資格取得の助成制度があることから、そういった方々と連携して、策定を推進していくなどの今後の展開について質問しました。



新風新政会
う さ み まこと
宇佐美 誠



詳しい内容は
こちら

・子宮頸がん予防について

・公立中学校部活動の地域移行について

・熊対策について



公明党
ながしま ようこ
長嶋 陽子



詳しい内容は
こちら

1 項目目は、子宮頸がん予防についてです。女性特有のがんである子宮頸がんは、日本では毎年、約1万人が子宮頸がんと診断され、約3000人ものがんが亡くなっています。他のがんと比べて、若い女性に多いのも特徴ですが、「予防できる唯一のがん」とも言われています。予防には、異常を早期に発見し、早期治療につなげるための定期的な検診と、HPV ワクチン接種があります。いずれも予防に有効であることから、推進は重要であります。そこで、本市の検診の受診状況や、HPV ワクチン接種の推進について質問しました。

2 項目目は、公立中学校部活動の地域移行についてです。2023 年度から段階的に進められている地域移

行は、まずは、休日の部活動から移行を進め、将来は平日の指導も地域に委ねることを目指すとしています。部活動のあり方を大きく転換するものであり、学校や地域の実情を踏まえて進めることが重要ですが、これまでの推進状況や今後の計画について質問しました。

3 項目目は、熊対策についてです。全国で熊の出没が急増し、人身被害が相次いでいます。本市の出没状況や対策について、そして、今後の取り組みについて質問しました。

・市内公共交通の全面的見直しについて

・障害者福祉の推進について

・安中市移住・定住アクションプランの検証について

公共交通は、通勤通学や通院・買い物など日常生活において利用しやすい運行が求められています。しかし、市民からは、利便性と運行ルートの悪さが指摘されています。来年3月から市内全域でAI 新交通が運行されることから、公共交通の全面的見直しの取り組み状況について質問しました。

障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活していくためには、各種サービスを円滑に利用しながら、自立した生活ができる環境整備が必要であります。障害者を持つ保護者は、親亡き後の日常生活を心配し不安を抱えていますので、障害者福祉の推進について質問しました。

人口減少は、地域の構造や人と人

とのつながりなど暮らし方に影響を及ぼし、地域経済や地域コミュニティの縮小、行政サービスの低下などが懸念されます。人口減少に歯止めを掛けるためには、移住定住促進が求められていることから、安中市移住・定住アクションプランの取り組み状況について質問しました。



来年3月から運行予定のAI 新交通



清風クラブ
やなぎさわ ひろゆき
柳沢 浩之



詳しい内容は
こちら

・一人暮らし高齢者の課題と対策について

・碓氷関所跡の保存整備について



清風クラブ
まつもと つぎ お
松本 次男



詳しい内容は
こちら

65 歳以上の高齢者の一人暮らしの割合は、少子高齢化が進む中、年々増加傾向にあります。内閣府が公表している令和 7 年版高齢社会白書によれば、65 歳以上の人口に占める一人暮らしの割合は、2025 年時点で男性が 290 万人（18.3%）、女性が 525 万人（25.4%）となっています。そこで、本市の一人暮らし高齢者世帯数、一人暮らしで生じる問題と支援施策、さらに高齢者福祉の推進に向けた取り組みなどについて聞きました。

国の文化審議会は昨年 12 月、碓氷関所跡や堂嶺番所跡などを含めた中山道・碓氷峠越を国史跡に追加指定するよう文部科学相に答申。今年 3 月の官報告示を経て正式に指定さ

れました。碓氷関所は日本四大関所の一つで、箱根と並ぶ重要な関所と言われながら、なかなか整備が進みませんでした。そこで今回の国史跡指定を機に、保存整備に向けた課題や対応について考えを聞きました。



碓氷関所跡

・本市の新規就農者支援について

農業者を取り巻く環境は、ここ数年で劇的に変化しています。不測の事態や有事の際に、政府は農家に対し増産の要請や生産計画の変更を指示し、従わなければ罰金を科すという「食料供給困難事態対策法」が今年 4 月施行されました。国から所得補償もされてない農家は、食糧安全保障という名のもとに国に振り回される事態に陥ります。さらに追い打ちをかけるように令和の米騒動が起きました。令和 7 年産の米には、やっと農業者の所得増が見込まれますが、その分米の小売価格は昨年よりさらに高くなることが見込まれ、農家は消費者のコメ離れを非常に心配しています。この結果として、「令和の農民一揆」と銘打った農家のデモ活動

が全国に広がりました。

この 3 月までに本市が策定した地域計画によると、10 年後に担い手が不在の農地の割合は 80.6%に達します。10 年後には 2 割の農地しか残らなくなってしまいます。担い手不在の大きな原因は農業の収益性にありますが、この課題は政府の大胆な所得補償政策への転換がない限り解決しません。そこまでの間のつなぎ対策としてソフトランディングさせるためにはどうしたらよいかという観点で、新規就農者支援について質問しました。



無所属
はら だ だい
原田 大



詳しい内容は
こちら

・今後のコメ生産計画について

・小中学生を広島へ派遣する事業について



無所属

かない ひさお
金井 久男



詳しい内容は
こちら

今年の参院選後に総理が国会で、コメの増産対策にかじを切るとの発言がありましたが、今後のコメ生産はどうなるのでしょうか。全国の中山間地では農地や水路、農道を維持、管理できる農業者がいなくなり集落ごと消えていくと言われているのが現状です。全国の米生産農家は20年で30%に激減しています。増産をしてみると現場の農家の現状は、機械が更新できない、高齢化で働けない、などで耕作放棄水田が増える実態です。

次に戦後80年という節目の年ですが世界では戦争の惨禍が消えません。日本は唯一の被爆国として「核兵器の廃絶」について大きな責任があり、世界に向けて「核兵器禁止条

約」に署名し、核廃絶を最も強く訴えられる国です。そうした原水爆禁止の原点であるヒロシマ・ナガサキへ市内の小中学生を派遣する事業に取り組んでほしいと市の姿勢を聞きました。



稲の収穫風景

・市民の生命を守る施策について

熱中症対策についてでは、近年、夏の猛暑日が記録的に増加しています。

気象庁は、夏の日本の平均気温が平年を2.36度上回り、1898年の統計開始以降で最高になったと発表しました。

これまでの記録だった2023,24年の値を大きく更新し、歯止めがかからない状況が続いています。

地球温暖化で気温が底上げされ、長期的に見れば、今後も極端に暑い夏が増える可能性が高く、更なる熱中症対策を必要としています。本市でも、熱中症警戒アラートが連日のように発表され、体調不良や熱中症の疑いの方の救急搬送も増加していると感じます。

そこで熱中症対策について4点質問しました。

防災対策についてでは、本市の重点をおいた取り組みや、大規模地震などの災害時に通電火災の予防策となる、感震ブレーカーの普及、促進について3点質問しました。



中学校体育館の大型冷風機



公明党

むしゃ ようこ
武者 葉子



詳しい内容は
こちら

政治倫理審査会を開催しました

市政に対する市民の信頼に応えるとともに、議会の公平性及び透明性を確保し、民主的な市政の発展に寄与することを目的とし、平成 30 年 9 月 21 日に「安中市議会議員政治倫理条例」を制定しました。

このたび本条例第 4 条各号に定める政治倫理基準に違反する疑いのある事案が発生したため、令和 7 年 7 月 2 日付けで、議員 5 名から議長に対し審査請求書が提出されました。令和 7 年 7 月 8 日に議会運営委員会を開催し、安中市議会議員政治倫理審査会を設置することを決定し、当該事案の審査が付託されました。審査結果は以下のとおりです。

1. 審査対象議員の氏名 櫻井 喜久江 議員

2. 審査請求対象となる事由

審査対象議員が SNS への投稿で議案にある個人情報を書き込んだ行為は、安中市議会議員政治倫理条例第 4 条第 1 号及び第 6 号の政治倫理基準に違反する疑い。

3. 審査結果

安中市議会議員政治倫理条例第 4 条第 1 号及び第 6 号の政治倫理基準に違反する行為があったものと認定する。

【理由】

対象議員及び関係者への事情の聴取の結果、議案に掲載された個人情報を一時的とはいえ SNS の利用者が誰でも閲覧できるようにしたこと、議長の注意を無視しお詫びの品を持って謝罪訪問したことなど、計 6 項目につき、当該の一連の行為は議員としての名誉や品位を損ない、また不正の疑惑や不信を招くことに抵触するものであり、条例第 4 条第 1 号に違反するものであると認定した。

また、対象議員の SNS への投稿が原因となり、通常業務に支障が生じる事態になったことなど、計 2 項目につき、職員の公正な職務の遂行を妨げる事案があったことは、条例第 4 条第 6 号に違反するものであると認定した。

4. 審査会の意見

安中市議会議員政治倫理条例第 11 条の規定にある審査結果に対する措置としては、「議場における陳謝の勧告」とするのが相当である。

5. 審査結果に対する措置

審査結果報告書の提出を受け、議長より必要な措置として、審査対象議員に対し「議場における陳謝」を勧告した。



政治倫理審査会委員長から議長への審査結果報告

詳しい内容は
こちら



令和6年度決算を掘り下げる

その他の質問事項はこちら
(附属資料をご覧ください)

令和7年第3回定例会では、決算審査特別委員会が開催されました。一般会計、3つの特別会計及び4つの事業会計について、令和6年度予算が目的どおり適正に執行され、成果をあげているかなどを3日間に渡って審査し、その結果全て認定され、最終的に9月24日の本会議で可決されました。

令和6年度一般会計歳出総額は292億523万7,593円。安中市民1人あたりに換算すると約55万円となります(一般会計歳出総額/令和6年度末時点の人口)。

審査の中では様々な質問がありましたので、一部を紹介します。



一般会計歳出質問

【総務費】 県市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成事業補助金の概要

Q 魅力あるコミュニティ助成事業の概要は。

A 自治会等の地域コミュニティ組織の活動に直接必要な設備や施設の整備に対し助成を行なうもの。内容は、備品整備の助成で、上限は200万円、補助率は10分の10以内。住民センターの新築の助成は、上限500万円、改築・改修は250万円を上限とし、補助率は2分の1以内。

【総務費】 電子地域通貨事業の成果は

Q 電子地域通貨事業の目的は市内経済の活性化であるが、成果として、どの位の額が流通しているのか。

A 8月末時点では、チャージ額の累計は約1億800万円、決済額の累計は約9,200万円に上り、利用者や加盟店は共に拡大している。地域経済の好循環と地域コミュニティの活性化を図るため、引き続きUMECAの拡大に努めていく。



安中市電子地域通貨
UMECA

【民生費】 タクシー利用券見直しによる市民の意見

Q タクシー利用券制度については、安中地域で見直しを行い令和6年度から乗車料金に応じて1枚300円券を最大5枚まで利用できるようになり利用しやすくなったと思うが、利用率が低下している。市民から意見等はあるか。

A 「以前の一律500円の運用のほうが良かった」との指摘もあるが、「枚数が増えて助かる」「タクシーを使いやすくなった」との意見も多数ある。

【衛生費】 学校や公共施設へのAEDの屋外設置は

Q 市内のコンビニ21店舗にAEDを設置しているが、コンビニが遠くAEDを休日や夜間に使いたい時に使えない地域がある。学校や公共施設へのAEDの屋外設置はどうか。

A AEDの屋外設置は施設を所管する部署と協議が必要。健康づくり課では、時間や曜日に関係なくAEDが使用できる環境を整備するためコンビニへの設置を継続する。



自動体外式除細動器(AED)

【衛生費】臭気測定の実績と分析結果は

Q 臭気測定の結果と規制基準値を超えた回数
は。

A 令和6年度では、測定回数10回、測定時間は午前9時台と午後5時台を中心に検体試料を採取し、7年度では、8月1日現在、測定を3回実施している。規制基準値を超過した回数は、6年度・7年度共に3回となっている。

【衛生費】碓氷川水系水質調査の項目、結果、公表

Q 碓氷川水系水質調査の測定項目と市民への測定結果の公表は。

A 水質測定項目については、水素イオン濃度(pH)や生物化学的酸素要求量(BOD)など7項目。測定結果は概ね基準値内であり、県のホームページで公表されている。令和7年度から、碓氷川水系の一部地点で有機フッ素化合物(PFAS)の水質検査を実施する。

【衛生費】スマホで医師に相談できる医療相談アプリ

Q 医療相談アプリの実績と導入の効果は。

A 現在までのアプリ登録数は318世帯で、相談数は延べ738件。専門的な医師による医療相談アプリを導入することで、体調等に関する不安軽減につながり、休日・夜間の救急受診相談ができ、不要不急な受診を減らし適正受診につながることも期待されるため、今後も事業継続に努める。

【農林水産業費】農業次世代人材投資資金による就農支援

Q 人・農地対策事業農業次世代人材投資資金532万5,000円の事業概要、事業の状況、成果は。

A 就農時49歳以下の農業者に対する支援制度で、経営開始時の経営確立等に対して交付

する資金である。5名と夫婦1組が対象者。そのうち営農継続者は3名、営農継続者のうち2名が認定農業者。支援を継続し、農業人口確保に向けて取り組んでいる。

【農林水産業費】早生桐の利活用は

Q 早生桐植栽は、成木後の利活用方法が現状では限られていることや、早生桐の成長速度の特性から林業者が伐採後に行う造林のための樹種としては必ずしも適していない点などの課題があるが、今後の事業推進の見通しは。

A 特用樹類である早生桐の、特徴と特性を活かした利活用について、関係機関と情報共有を図り、連携した調査研究に取り組む。



早生桐

【商工費】安中市で開催された全国梅サミットの成果は

Q 全国梅サミットが安中市で開催されたが、その成果は。

A 「梅」を共通の資源とする各加盟市町と相互の情報交換や人的交流が行えた。また、全国梅サミット宣言「安中アジェンダ」により、教育、観光振興及び梅振興議員連盟との連携の3点について提言し、梅関連の観光振興に関する今後の施策の共通認識に至ったことが、大きな成果と考えている。

【商工費】 秋間梅林体験型ナイトコンテンツ

Q 観光施設等管理事業工事請負費 2,024 万 9,900 円の事業の内訳と、梅林整備後の成果は。

A 内訳として、碓氷峠国道 18 号 (旧道) C128 付近の大雨被害対応工事費 45 万 1,000 円、秋間梅林体験型ナイトコンテンツ設備設置工事費 1,979 万 8,900 円である。秋間梅林は、昼間の明るい時間のみ開園していたが、夜間の集客を見込み工事を行った結果、飲食店との相乗効果により一定の成果に繋がったと考えている。



秋間梅林体験型ナイトコンテンツ
BLOOMING LIGHT

【商工費】 市内の観光客は

Q 市内観光地への入込客数は増えているか。また、インバウンド客の実態はどうか。

A 前年度と比較して 3% の伸びを示している。外国人の観光客は、横川駅を中心に碓氷峠を歩くツアーの人气があり、オーストラリアからの観光が多い。

【土木費】 住宅省エネ改修補助金

Q 旧住宅リフォーム補助事業だが、決算額が前年度よりも増えているがどの程度の申請があったか。また、省エネの改修とはどんな工事があったのか。

A 令和 6 年度の申請件数は 123 件あり、令和 7 年度から電子申請も可能になった。省エネ工事としては、断熱工事が多く、ペアガラスの入れ替えなどがあった。

【教育費】 区域外就学について

Q 区域外就学委託事業 53,000 円が当初予算に計上されていたが、執行されなかった要因は。

A 安中市板鼻の一部の地域に住む児童又は生徒の区域外就学について、高崎市教育委員会と委託契約を結んでいるが、令和 6 年度は該当の児童や生徒がいなかったため執行しなかった。

【教育費】 いじめ防止対策について

Q いじめ防止対策推進事業の活動内容は。

A 安中市いじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題専門委員会を設置している。いじめ問題対策連絡協議会は、こどもの健全育成に係る関係機関及び団体で構成し、いじめ防止等に係る連携促進や相互の連絡調整を図り、いじめ防止クリアファイルや啓発チラシを作成し配布するなど、啓発を行っている。

事業会計歳入歳出質問

【病院事業】 自動精算機と診療案内番号表示を碓氷病院が導入

Q 導入により、患者の個人情報保護や利便性向上、事務の効率化がどのように図られたか。

A 氏名での呼び出し方法から統一した受付番号での案内表示に変更され、個人情報に配慮した運用が可能になり、呼び間違いや同姓同名等の患者誤りが解消された。自動精算機は支払い待ち時間短縮や釣銭誤り等の解消が進み、人員配置の最適化も図れた。



自動精算機



診療案内番号表示

議

案

解

説

主な審議結果を解説



令和7年安中市議会第3回定例会は、9月2日から9月24日までの23日間の会期で開催され、市長から30議案、議会から2議案、合計32議案が提出されました。

今号では、その中から3議案を解説します。審議結果一覧は14ページに掲載しています。



議案第86号 安中市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について 仕事と育児の両立支援制度について職員への説明・意向確認を明文化

令和7年4月25日付けで人事院規則10-11（育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及び超過勤務の制限並びに意向確認等）が改正され、国との権衡を図る観点から、市においても条例の一部改正を行いました。

審議の中で、改正内容に関する質疑があったため、主な質疑を掲載します。

Q：具体的にはどのような支援制度があるのか。

A：職員が妊娠中であれば、つわり休暇や健診時の特別休暇。出産前後では出産予定日前8週間、出産後8週間の産前産後休暇。

育児休業はこどもが3歳になる前日まで取得可能。復職後は部分休業等がある。

Q：育児休業取得者の人数、取得率は。

A：以下表のとおり。

女性の育児休業取得率は全年度100%。

年度 (令和)	取得者数 (男女合計)	男性の育児 休業取得率
4	26人	8%
5	29人	20%
6	24人	60%
7※	18人	100%

※令和7年度は9月1日現在。

議案第 83 号 安中市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

令和 8 年度より「こども誰でも通園制度」が始まります

条例は国が定めた乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の設備運営基準に基づき、市としての基準を定めるものです。制度の概要などは次のとおりです。

○概要

保育施設等に通園していない 0 歳 6 ヶ月から満 3 歳未満のこどもを対象とし、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付。

○目的

家庭では得られない様々な経験や家族以外の人と関わる機会を通じて、「全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備する」こと。



◀ 制度ロゴ

出典：こども誰でも通園制度について（こども家庭庁）<https://www.cfa.go.jp/policies/hoiku/daredemo-tsuen>

議案第 91 号 碓氷峠の森公園条例の一部を改正する条例について

碓氷峠鉄道文化むら及び碓氷峠の森公園の利用料金等の改正

昨今の経費高騰への対応及び利用平準化等のため、碓氷峠鉄道文化むら及び碓氷峠の森公園の利用料金等について、令和 8 年 1 月 1 日より変更を行うものです。また、長らく使用されていなかった碓氷峠の森公園の農園部分をキャンプ場として活用するために改正するものです。改正後の料金の一部を掲載します。

○改正後の料金（以下金額の範囲内において指定管理者があらかじめ市長の承認を受けて定めるもの）

碓氷峠鉄道文化むら入園料	中学生以上	小学生	小学生未満
	900 円	500 円	無料

碓氷峠の森公園交流館（峠の湯）3 時間までの利用	大人	小人	障害者
	800 円	600 円	500 円

キャンプ場利用料：大人 1 人（車両 1 台、テント 1 張りを含む 1 区画）当たり 5,000 円、同伴者やペットの追加料金あり。



キャンプ場
予定地を
視察する議員

◆市民とつくる議会改革◆

議会報告会を開催します

市民への説明責任を果たし、市民の立場に立つ政策づくりと多様な意見を市政へ反映させるため、議会報告会を実施しています。令和 5 年度から安中・松井田地区で年 1 回ずつ開催してきました。

今年度は回数を増やし以下のとおり開催しますので、ぜひ積極的にご参加ください。

日時 ※いずれも 1 時間 30 分程度の予定	会場
令和 7 年 11 月 15 日（土）午前 10 時から	安中公民館
令和 7 年 11 月 18 日（火）午後 6 時から	小日向ふれあいセンター
令和 7 年 11 月 19 日（水）午後 6 時から	原市公民館
令和 7 年 11 月 22 日（土）午前 10 時から	西横野地区生涯学習センター（西横野定住センター内）



傍聴のご案内

- 本会議の受付所 旧庁舎3階 議場前
- ①傍聴受付用紙に住所・氏名を記入
- ②傍聴受付用紙を受付BOXへ入れ入場
- ※議案書の貸し出しをしています（先着5名）
- ※入退場自由／定員32人

映像配信は
こちら



議会を傍聴 しませんか

ネットでも視聴できます

- 本会議の様子をスマホやタブレット等で
視聴できます（ライブ中継・録画視聴）。
- 本庁舎1階ロビーでも生中継

次の定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
					11/28 本会議 開会 9:30～	29
30	12/1	2	3 総務文教常任委員会 9:00～	4 福祉民生常任委員会 9:00～	5 経済建設常任委員会 9:00～	6
7	8	9 本会議 一般質問 9:00～	10 本会議 一般質問 9:00～	11	12 本会議 閉会 9:00～	13

安中市議会 公式YouTubeチャンネルのご案内

安中市議会では、常任委員会や高校生との意見交換会、議会報告会など、市議会の活動や取り組みをYouTubeで紹介しています。公式YouTubeチャンネルは右の二次元コードからご覧ください。



映像配信は
こちら

令和7年第3回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。
その他の議案は、議長・欠席者を除く全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	結果
		原田 大	金井 久男	宇佐美 誠	池島 利明	長嶋 陽子	武者 葉子	金井 登美雄	小林 克行	巽 久男	壘 次雄	松本 次男	小川 剛	櫻井 喜久江	小林 訂史	佐藤 貴雄	今井 敏博	吉岡 完司	柳沢 吉保	柳沢 浩之	高橋 由信	
議案第101号 令和6年度安中市一般会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	-	欠	○	○	○	○	認定
議案第102号 令和6年度安中市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	-	欠	○	○	○	○	認定
議案第103号 令和6年度安中市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	-	欠	○	○	○	○	認定
議案第104号 令和6年度安中市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	-	欠	○	○	○	○	認定

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

議会報編集委員

委員長 松本 次男／副委員長 長嶋 陽子
金井 久男／宇佐美 誠／池島 利明／金井 登美雄／小林 克行／高橋 由信